



学校が再開して1か月が経ちました。そして、6月15日（月）からは補充授業も始まり、休業期間とは違う生活リズムに、疲れを感じている子ども多いのではないかと思います。じめじめしてうっとうしい日や日差しが強く暑い日には、マスクをしているのも大変です。今後も新型コロナウイルス感染症対策は続きます。新しい生活様式を取り入れながら、場に応じた感染症対策を取ることができるよう指導していきたいと思います。



登下校時のマスクの着用について



- ◆夏期の子供たちの熱中症リスク等を踏まえ、**登下校時のマスクの着用を求めない**こととします。（7月1日に配布した「保健だより」も併せてご覧ください。）

どうしてかという・・・

- ◆湿度・気温ともに上昇し、**熱中症発生のリスクが高い**。（子供たちは、毎日重い荷物を背負って登下校しているため、熱中症発生リスクも上昇）
熱中症も命に関わる危険があります。
- ◆屋外であるため、**3密を避けることが可能**である。



ただし、マスクを外す場合には、できるだけ**身体的距離**を保ち、**近距離での会話を控える**などの配慮が必要です。そこで、学校では、「咳エチケット」や「登下校時のルール」等について、改めて指導します。**ご家庭でも3密を避けることの意味について、重ねてお話しただければ、子供たちの意識がさらに高まる**と思います。ご協力の程、よろしくお願いたします。

<登下校時のルール>

- ・一列になり、**手を伸ばしても前の人のランドセルに触らないくらいの距離**をとって歩く。
- ・大きな声でおしゃべりをしない。

<お願い>

- ・朝、マスクを持ったか確認してください。
- ・ランドセルに**予備のマスク**を入れていただけると助かります。（学校から配布した布マスクでもよいです。）